

マンスリータイムス

令和4年4月号

< 離任式 >

令和4年3月末で、退職、転任された先生方をご紹介します、感謝の意を表しますとともに、皆様の今後のご活躍をお祈りいたします。

【退職】

橙木伸行（社会科）
岡本圭二（英語科）

【転任】

藤田真由子（体育科） 西村康宏（工業科）
藤田充喜（工業科） 秋月妙香（国語科）（敬称略）

< 新任式 >

令和4年4月1日に新しく着任された先生方です。

岡本邦敬（事務長）	（県立近代美術館）
弓倉弘年（社会科）	（きのくに青雲高等学校通信制）
坂本雅司（工業科）	（和歌山工業高等学校全日制）
山本明子（国語科）	（星林高等学校）
花田恵美（体育科）	（和歌山高等学校）
福本聡樹子（工業科）	（和歌山工業高等学校全日制）
坂井李衣（英語科）	（有田中央高等学校）

（敬称略）

これからどうぞよろしくお祈りいたします。



< 始業式 >

令和4年4月8日 金曜日

本校3階集会室にて令和4年度1学期始業式が行われました。

松本校長先生からは、今年度から成人年齢が18歳に引き下げられることと、高等学校の新学習指導要領が1年生から年次進行で導入されることなどの話がありました。生徒たちは張り詰めた緊張感の中、全校生徒と先生方が一丸となって取り組むとともに、「質実剛健」の校訓のもと勉学や仕事に和歌山工業高等学校定時制の生徒として誇りをもって、活躍することを心に刻みました。



< 入学式 >

令和4年4月11日 月曜日 “がんばれ和工生！”

令和4年度の入学式では、新入生5名（機械電気科1名・建築科4名）と転編入生4名（機械電気科2名・建築科2名）の計9名の入学が許可されました。

校長先生は、新入生に対し、「和歌山工業高校生としての自覚と誇りを持ち目標に向かって努力を積み重ねることが大切だ。和歌山工業高等学校は、創立100年を超える伝統校であり、そして、県内唯一の定時制工業高校である。「質実剛健」の校訓に則り、これからの産業界を支えるスペシャリストを目指して、粘り強く努力してほしい」と、述べられ最後に“がんばれ和工生”とエールを送られました。



★学校ホームページのQRコードです。トップページにリンクします。



和歌山県立和歌山工業高等学校定時制



マンスリータイムズ

令和4年5月号

< 1学期中間考査 >

5月18日から5月23日

1年生にとっては高校生活初めての定期考査でとても緊張したと思います。教科担当の先生の指導のもと、テストの準備をしっかりと行い取り組んでいました。

6月の行事予定

3日(金)育友会総会

10日(金)前期生徒総会

11日(土)12日(日)全国定通

体育大会県予選

17日(金)第86回計算技術検定

21日(火)第1回学校運営協議会

24日(金)期末考査発表

< 前期球技大会 >

5月24日火曜日

競 技 ソフトバレーボール
優 勝 **4年機械電気科**
第 2 位 **1年A組**

5月24日火曜日、今年度の前期球技大会が、コロナ感染防止対策を施し、体育館で行われました。参加生徒も多く開始当初から熱気に包まれ、先生方も参加し、非常に盛り上がった大会でした。



< スクールカウンセラーの紹介 >

今年度も引き続き戸山勝介先生においでいただいています。

毎週月曜日に生徒達の悩みの相談に応じてくださいます。

また、保護者の方のご相談もお受けできますので、

担任を通じてご相談ください。

★学校ホームページのQRコードです。トップページにリンクします。



和歌山県立和歌山工業高等学校定時制

マンスリータイムズ

令和4年6月号

<和歌山県知事特別講演> 「がんばれ和歌山の高校生」—ちょっと前まで高校生だった者のお話—

5月13日(金)ビデオ視聴

和歌山県知事仁坂吉伸様から高校生に向けて特別講演がありました。「勉強の秘訣教えます」「一度きりの人生—保身か挑戦か」など6つのテーマで話されました。教室でのビデオ視聴となりましたが、生徒たちは静かに拝聴していました。担当の教員からは、この話を聞いて自分に合った何かに取り組んでほしいと語りかけました。



<前期生徒総会>

6月10日(金)

生徒会執行部の総会運営のもと、令和4年度前期生徒総会が開催されました。議事は、生徒会活動報告、予算の審議のあと、ジュースの自動販売機の件など各クラスの要望に担当の先生が答えました。



<校外学習会> 和歌山市民図書館

6月24日(金)



和工定時制では初めての試みとなった、校外学習会。この日は、和歌山市屏風丁にある和歌山市民図書館での学習会となりました。

館長の平井様のご挨拶では、和歌山市民図書館は、カルチュアコンビニエンスクラブ株式会社が運営する公設民営の図書館であることと、蔵書数が40万冊以上になることなど教えて頂きました。

生徒たちは、学習室を借りて思い思いの学習に取り組んでいました。



<7月の行事予定>

7月 1日(金) から
7月 7日(木) まで 1学期 期末考査
7月 8日(金) 答案返却
7月 11日(月) 答案返却
7月 12日(火) 追認考査
7月 20日(水) 1学期 終業式

<8月以降の行事予定>

8月 10日(水) 1, 2年生登校日
8月 23日(火) 3, 4年生登校日
9月 1日(木) 2学期 始業式 18時から

★学校ホームページのQRコードです。トップページにリンクします。



和歌山県立和歌山工業高等学校定時制



マンスリータイムズ

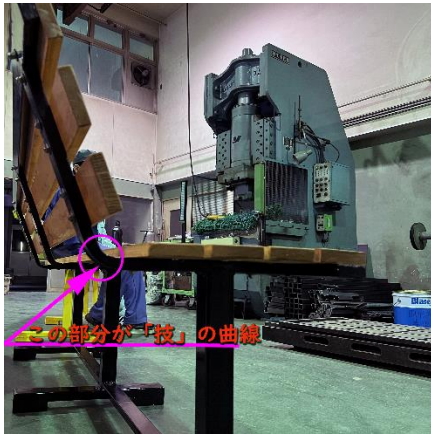
令和4年7月号

< 令和4年度 特別講義 >

7月8日(金)から7月22日(金)まで

夏の特別講義が開講されました。今回は和歌山県職業能力開発協会の「ものづくりマイスター」阿野繁治さんを講師としてお招きし、機械加工の溶接を教えていただくこととなりました。この制度は、主に3修制の生徒が単位取得のために受講するのですが、4修制の生徒や専科生も受講でき、10名の生徒が受講しました。3班に分かれ、同じテーマでベンチの製作に取り組みました。各班それぞれ製作工程は違いますが写真にあるように、特徴のあるベンチが完成しました。特に、座面から背もたれを支える骨組みの曲線部分が、今回の「技」の見せ所となり、生徒たちは溶接技術を習いながら、マイスター阿野先生の匠の技に魅了されました。

生徒たちは自ら製作し完成した製品を見て、言い知れぬ感動と達成感に浸り、協同作業の難しさを乗り越え深い学びを実現しました。



< 令和4年度1学期 終業式 >

7月20日(水)

新型コロナウイルス感染症対策をとり、1学期の終業式が集会室で行われました。校長先生からは連日の感染者数の最多更新にふれ、対策を徹底して夏休みを過ごすことと、6月に実施した市民図書館への見学会や9月に実施予定の遠足などの学校行事が生徒たちの行動範囲を広げるだけでなく、次のステップを考えるときのヒントになることがあるのではないか、このような学習の機会を最大限に生かして自分を成長させること、そして長期の休みなので時間を大切にして、一生懸命何かに打ち込んでほしいと、話されました。



★学校ホームページのQRコードです。トップページにリンクします。



和歌山県立和歌山工業高等学校定時制



マンスリータイムズ

令和4年8月号

< 1学期の授業風景 >



< 令和4年度中学校説明会 >

8月2日(火)

今年は、和歌山市内3校、那賀地方3校、その他1校の7校10名の中学生が参加してくれました。

機械電気科、建築科の科長の先生から、それぞれの科の特徴や実習の様子などを説明しました。

11月4日には、本校の体験学習も予定しています。



< 夏休み中の登校日 「平和学習」 >

今年は戦後77日目です。また平和について考える夏を迎えました。今年登校日に、社会科の弓倉先生によって、第2次世界大戦の終戦のころについて、戦争を終わらせるため日本がどのように動いたのかわかりやすく講義いただきました。

世界の情勢が不安定な中、令和7年は戦後80年になります。あと3年、戦後80年を平和に迎えるために、何ができるのでしょうか。



< 9月の予定 >

9月1日(木)

- 18時 始業式 集会室
- 2 限 授 業
- 3 限 授 業
- 4 限 LHR

9月16日(金)

防災スクール(1,2年生) 19:00から

※ 夏休みもあと少しです。
体調を整えて2学期に備えましょう。

★学校ホームページのQRコードです。トップページにリンクします。



和歌山県立和歌山工業高等学校定時制



マンスリータイムス

令和4年9月号

< 第2学期始業式 >

9月1日(木)第2学期始業式が行われました。校長先生からは、かつての教え子の話がありました。

ひとり、ある専門学校で副校長の職についている方と、もうひとり、学生時代の海外留学や、その後の海外青年協力隊での海外生活等の経験から、今は小学校の英語の講師をしている方でした。

校長先生は、「この二人に共通点がある。それは、自分の得意なことや長所を存分に生かしながらいきいきと生きているということである。」校長先生は、生徒達の今後の学校生活とこれからの人生の参考になればとの思いで話されました。



< 令和4年度防災スクール(1, 2年生) >

近い将来予想される南海トラフ地震をはじめ、近年の大雨による水害など、自然災害に備えて防災への意識を高めるとともに、地域防災の担い手として社会貢献できる青少年の育成を目的として、今年度の防災スクールが9月16日(金)に行われました。

今年度は、和歌山県総務部危機管理局危機管理・消防課のみなさんにお越しいただき、「出張! 減災教室」として、地震体験車による地震の体験と、きいちゃんの災害避難ゲーム~津波から逃げ切ろう~を使った防災学習を行いました。地震体験の後の災害避難ゲームでは、危機を想定してその危機を回避しながら津波から逃げるというもので、生徒たちは2チームに分かれとても真剣に取り組んでいました。学校では、このような経験を積み重ねることで、防災意識を高め、危機に備え、冷静に行動できる人物となるように取り組んでいます。



< 遠足 > デジタル教育施設「REDEE」: 9月30日(金)

定時制としては、初めてバスを使った遠足となりました。参加生徒は11名で、コロナウイルスの感染対策を施したうえでのバス移動となりました。午前11時半過ぎに到着し、集合写真撮影後、まずはプログラミング学習。内容はロボットを車庫に入れるプログラムです。レゴでロボットを作りプログラム制御によりあらかじめ決められた車庫に格納するものです。二人一組で取り組みました。ロボットの組み立てやプログラミングは簡単にできますが、いざ、格納となるとこれは難しいもので、何回か微調整をしてやっと入るというものでした。昼食後は各自自由に体験し、参加者にとって有意義に過ごせた一日となりました。



★学校ホームページのQRコードです。トップページにリンクします。



和歌山県立和歌山工業高等学校定時制



マンスリータイムス

令和4年10月号・11月号

< 定時制の体験学習 > 11月4日(金)

今年度の体験学習は、中学生3名とその保護者の方の参加でした。校長先生の挨拶の後、教務部長から学校全体の説明と、機械電気科、建築科の科長より、科の説明を行いました。その後の体験は、実習設備の見学に加え、実技の体験を行いました。機械電気科(機械コース)では、ボール盤を使った穴あけ作業と、手作業の磨きを体験し、ネームプレートを作成しました。(電気コース)では、電気工事士の資格試験にも出題される配線の基礎の体験を行いました。



< 避難訓練 > 11月7日(月)

南海トラフ地震による津波の発生を想定した、避難訓練を行いました。そのあと、今までに発生した地震や洪水等による災害のDVDを視聴し、想定されている地震に備え、命を守る行動や、災害ボランティア等の支援活動の方法などを学習しました。



< 文化祭 > 11月9日(水)

陶芸スクラッチ体験 講師: 大久保 雅功 氏

あらかじめ用意したスクラッチタイルに、手書きで作成したデザイン画を、焼き付けるものです。生徒たちは、思い通りのデザイン作成に没頭し、作品



作りに取り組みました。また、専科生や担任も作品作りに参加し、短い時間ではありましたが、有意

義な文化祭となりました。後日、焼き付けの出来上がったスクラッチタイルを、生徒に配布しました。



< 後期球技大会 > 11月28日(月)

令和4年度後期球技大会(バドミントン)を開催しました。参加生徒は元気よくプレーし、特に決勝戦は白熱した展開となりました。結果は次のとおりです。

優勝 柏原健悟 準優勝 南 幸希 第3位 木村空翔



★学校ホームページのQRコードです。トップページにリンクします。



和歌山県立和歌山工業高等学校定時制



マンスリータイムス

令和4年12月号

< 生徒会役員改選 > 12月2日(金)

後期生徒会役員が決定しました

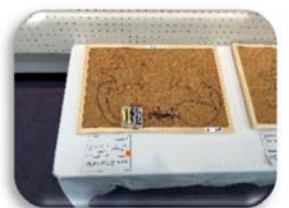
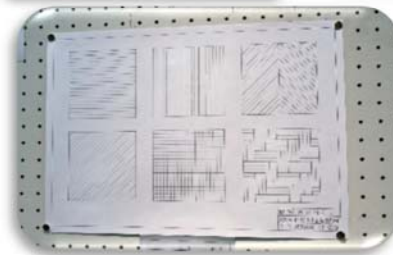
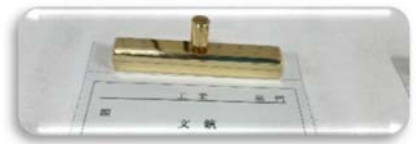
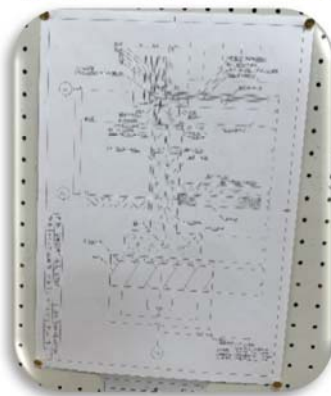
生徒会長 川野凌空、副会長 小西ゆうじ、書記長 谷 大紀、会計 岡田一朗

< 表彰 > 12月23日(金)

※ 第87回計算技術検定3級 合格者5名(全員1年生)



※ 第68回和定通研作品展示会出展作品 (抜粋)



< 2学期終業式 > 12月23日(金)

2学期の終業式で校長先生は、定時制の「堂本賞」の紹介をされました。これは、昭和30年3月電気科卒の堂本学さんが母校の生徒のためにと寄付して頂いたものを、皆勤賞や精勤賞として努力を称え卒業式に表彰するもので、これまで500人を超える生徒の表彰に使われたと説明されました。また校長先生は、生徒の皆さんには、堂本さんをはじめたくさんの先輩に支えられて

★学校ホームページのQRコードです。トップページにリンクします。

いることを知るとともに、感謝の気持ちをもって高校生活を充実させてほしいことや、皆さんの成長を見守る多くの人や先生方もいるので、迷った時などは先生方のアドバイスや指導を受けて自信をもって次の一步をすすめてほしいと話されました。



和歌山県立和歌山工業高等学校定時制



マンスリータイムズ

令和5年1月号

< 3学期始業式 > 1月10日(火)



校長先生から、「新年を迎える」ことについて、継続してほしいこととして、1「授業規律を守る」、2「自他を大切にする」、3「コロナ感染対策に十分気を付ける」など3点示されました。

また、江戸時代末期の志士、吉田松陰のことは「故に土たるものはその志を立てざるべからず」、現代語では「つまり、目標があるかないかだ」を引用して、目標とやる気があればどん

な高いレベルにでも到達できるし、どんな難しい事でもできないこ

とはないということと、また、吉田松陰は志について「吾が志一たび定まりて、沈まず漂はざれば、其れ必ず来り助くる者あらん」、すなわち、目標を持ちまっすぐ邁進している人には応援してくれる人が必ず現れるものだ、またそうでなくても、その目標に共感した助けに応じてくれる人は必ずいる。校長先生は皆さんには無限の可能性があるので、新年の始まりにあたって目標を定めてその実現に向けて取り組むようにと話されました。

< 転・編入学出願期間について > 令和5年1月13日(金)から令和5年3月14日(火)まで

令和5年1月13日(金)から、転入(本科)および、編入(本科・専科)の予備面談と出願受付を行っています。時間は、平日の13:00~20:00です。

本科では、国語、社会などの一般教科と工業の専門科目を学びます。専科は、既に高等学校を卒業している人で、本校で工業の専門科目だけを学びたい方が対象です。ともに出願の前に予備面談を受けていただく必要があります。

くわしくは、下記ホームページでご確認ください。

★学校ホームページのQRコードです。トップページにリンクします。



和歌山県立和歌山工業高等学校定時制



マンスリータイムズ

令和5年2月号

< 予餞会 > 令和5年2月3日(金)



この日は3年ぶりの、定時制恒例のボーリング大会で卒業生を送る予餞会が、和歌山市小雑賀のROUND1 和歌山店で行われました。卒業予定の生徒と在校生を合わせて16名と、多くの教員が参加しました。コロナウイルス感染防止対策をとり、川野生徒会長のあいさつのあと、チームに分かれて2ゲームずつ行いました。

優勝をはじめ、ブービー賞などのユニークな賞と景品が用意され、生徒たちは一生懸命プレーしていました。

< 生徒指導部講話 > 令和5年2月9日(木)



岡本生徒指導部長の指導により、今年度の「薬物乱用防止講座」と「交通安全講話」は2本立てで行われました。いつもはコンピュータ実習等でよく使うパソコンに、講義に関係する動画やデータを表示させてわかりやすく丁寧に説明しました。生徒たちは薬物の危険性や交通安全に留意することの重要性を再認識しました。

★学校ホームページのQRコードです。トップページにリンクします。



和歌山県立和歌山工業高等学校定時制



マンスリータイムズ

令和5年3月号

< 令和4年度 卒業証書授与式 > 令和5年3月1日(水)

令和4年度卒業式を、和歌山県教育委員会中谷指導主事をはじめ、大西教育振興会副会長、西村同窓会副会長、岡本育友会会長、和歌山県中学校長会木村校長先生のご臨席を賜り挙行いたしました。コロナ禍ではありましたが、感染防止対策をとりつつ以前の形に戻して行うことができました。



松本校長先生から、コロナ禍での学校生活で大変な状況にあっても、自分を見失うことなく「卒業」という目標に向かって、ひたむきに努力されてきたその姿勢に対して心から敬意を表しますと述べられました。また、湯川秀樹博士から贈られた本校にある「真理」と書かれた書のこと紹介されました。これは特に昭和28年の記録には「定時制後援会副会長の

の尽力による」とあり、定時制と深いかわりがあると思われま

す。湯川博士がこの言葉に込めた思いは、科学者として「真理」を追究すること、工業人として「真理」を追究することに共通点があると考えたからではないか、そして「真理」を追究することが極めて尊い営みであることを理解し、「真理を追い求める」ということをぜひ皆さんにも実践してもらいたいという思いがあったのではないかと考えています。

今皆さんはその「真理を追い求める」旅のスタートラインに立ち、決して諦めることなく追い求めてくださいと述べられた後、最後に「**頑張れ和工生!**」とエールを送られました。

教育振興会からは、「それぞれ進む道は違って、夢や希望が異なっても、仕事や学校生活で頑張りぬいてきたことに誇りと自信を持ち、これからの人生を素晴らしいものにしてください。」と励ましの言葉をいただきました。

このほかにも、育友会や同窓会から心あたたまる祝辞をいただきました。ありがとうございました。

本校を巣立ってゆく機械電気科8名(3年生5名、4年生3名)、建築科4名(3年生1名、4年生3名)の計12名の卒業生の今後の活躍に期待しています。

< 各分野で頑張った生徒の表彰 > 令和5年3月1日(水)

表彰された生徒のみなさん

「産業教育振興会中央会長賞」……………	3年機械電気科 近藤琉星
「県産業教育振興会長賞」……………	3年機械電気科 松本惟蒼
「全高等学校定時制通信制教育振興会会長賞」…	3年機械電気科 中村紫音
「和歌山県高等学校定時制PTA連合会長表彰」…	3年機械電気科 中村紫音
「西日本工業高校建築連盟会長賞」……………	4年建築科 原田真弓
「和歌山県建築士会長賞」……………	4年建築科 原田真弓
「努力賞」……………	4年機械電気科 畑田和行

★学校ホームページのQRコードです。トップページにリンクします。



和歌山県立和歌山工業高等学校定時制

